

美術館をもっと身近に

久留米大学・久留米工業大学の
学生の皆様は久留米市美術館に
無料で入館できます

久留米大学・久留米工業大学は
キャンパスパートナー校です



キャンパスパートナーとは…

石橋文化センターと久留米市美術館をより身近に感じていただくための制度です。

久留米大学・久留米工業大学の学生の皆様は、久留米市美術館および石橋正二郎記念館に**無料**で入館できます。

対象施設 久留米市美術館主催の展覧会、石橋正二郎記念館

受付

受付にて学生証をご提示ください。
ご本人のみ入館無料

対象者

久留米大学:学部生・大学院生、専門学校生、留学生別科生
久留米工業大学:学部生・大学院生、専門学校生

利用期間

2024年4月2日～2025年3月31日
※休館日を除く



石橋文化センター

石橋文化センターは、株式会社ブリヂストンの創業者・石橋正二郎により、1956年に郷土久留米市に建設寄贈されました。園内には、美術館の他に音楽ホールや図書館、日本庭園などがあり、バラ、あじさい、はなしょうぶ、もみじ、梅、椿、桜など四季折々の花木で彩られます。特にバラが有名で、春と秋の見頃にはバラフェアが開催され、多くの人々に賑わいます。



石橋正二郎記念館

美術館に隣接する石橋正二郎記念館では、石橋正二郎のひととなりや文化的業績、石橋文化センターの変遷などを紹介しています。



※石橋正二郎は、1928年に九州医学専門学校（現・久留米大学）の創設にあたり、兄・徳次郎とともに土地と校舎を寄付。戦後、商学部と附設高校も寄付しました。



久留米市美術館

前身の石橋美術館の活動を引き継ぎ、2016年に開館。様々な展覧会やイベントなどを開催しています。2階にはオリジナルグッズ等を揃えたミュージアムショップも併設しています。



2024年度 久留米市美術館主催展覧会

ちくごist 尾花成春

4月20日(土)~7月7日(日)

一般700円 大学生400円

前衛美術団体「九州派」での活躍でも知られる画家・尾花成春。「筑後川シリーズ」など地域での制作にこだわり続けた尾花の90年の生涯と画業を紹介。

藍のものがたり

7月20日(土)~10月14日(月・祝)

一般1,000円 大学生500円

日本人の暮らしに息づいてきた「藍」の広がりを、久留米紺をはじめ今日の作家やデザイナーによる挑戦まで、その多彩な魅力とともに紹介。

日本が見たドニ ドニの見た日本

11月2日(土)~2025年1月13日(月・祝)

一般1,200円 大学生600円

フランス人画家モーリス・ドニ(1870-1943)の生涯を軸に、日本美術への憧れ、パリで出会った日本人留学生、戦前に来日したドニ作品などから両者の関係を辿る。

響きあう絵画

宮城県美術館コレクション

2025年2月8日(土)~5月11日(日)

一般1,000円 大学生500円

宮城県美術館の代表的な絵画コレクションが丸ごと久留米へ。松本竣介や海老原喜之助、カンディンスキーなど必見のラインナップ。



松枝玉記(花菖蒲)1974年 久留米紺技術保存会



モーリス・ドニ(若い母)1919年 国立西洋美術館

美術館本館2階

※都合により、会期などが変更となる場合がありますので、予めご了承ください。詳細は、久留米市美術館公式ホームページにて随時お知らせします。

開館時間/10:00~17:00 (入館は16:30まで)

休館日/月曜日(祝日・振替休日は開館)

年末年始(12/28~1/3)、展示替休館

※但し、12/28、1/3は特別開館

公益財団法人 久留米文化振興会

〒839-0862 福岡県久留米市野中町1015

TEL 0942-39-1131 FAX 0942-39-3134

https://www.ishibashi-bunka.jp/kcam/



久留米市美術館

KURUME CITY ART MUSEUM
ISHIBASHI CULTURAL CENTER

